# 学力向上を図るための全体計画

#### ▼東京都教育委員会の目標

・基礎的な学力の向上を図り、子供たちの個性と創造力を 伸ばす教育を重視するとともに、国際社会に生きる日本 人を育成する教育を推進する。 ※基本方針2より

#### ▼練馬区教育委員会の目標

児童生徒一人一人に応じた、きめ細やかな支援によ り、夢や目標をもち、困難を乗り越える力を備えた 子供たちの育成

### ◇ 各教科の指導の重点 ◇

[国語] 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通 して、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力 を高め、思考力や想像力を養う。

[社会] 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究した り解決したりする活動を通して、社会への関わり方を選 択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表 現する力を養う。

[算数] 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通 して、日常の事象を数理的に捉え、見通しをもち筋道を 立てて考えたり、統合的・発展的に考えたりしたことを 表現する力を養う。

[理科] 自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見 通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、観 察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるととも に、問題解決の力を養う。

[生活] 身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、生活 上必要な習慣や技能を身に付け、自分自身や自分の生活 について考え表現することができるようにする。

[音楽] 音楽的な見方・考え方を働かせ、表したい音楽表 現をするために必要な技能を身に付け、音楽を愛好する 心情と音楽に対する感性を育む。

【図画工作】造形的な見方・考え方を働かせ、創造的に発 想や構想し、感性を育み豊かな情操を培う。

[家庭] 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、日常生 活に必要な基礎的な技能を身に付け、日常生活の中から の課題を解決する力を養う。

[体育] 体育や保健の見方・考え方を働かせ、運動や健康 について見付けた自己の課題の解決に向けて思考し判断 するとともに、他者に伝える力を養う。

「外国語」外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら、読 んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや 気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。

# ◇総合的な学習の時間の指導の重点◇

- ・探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習 を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生 き方を考えていくための資質・能力を育成する。
- ・実社会や実生活の中から問いを見いだし自分で課 題を立て、情報を集め、整理・分析して、まと め・表現できるようにする。

### ◇立野小学校の教育目標◇

○あたたかい心をもつ ○すすんで学ぶ ○つよい体をつくる

#### ◇学校経営方針◇

経営理念「学校は地域とともに、子供たちのためにある。」

- (1)豊かな心の育成
- ・関係機関と連携し、校内教育相談力の充実を図る。
- ・発達段階に応じた人権教育、道徳教育を推進する。

#### (2)学ぶ力の育成

- ICT機器の効果的活用や授業のユニバーサルデザイン化を推進する。
- ・校内研究を生かし、各教科における授業改善と学習改善を図る。
- ・校内OJTにより、有機的に教員が相互に高め合う。
- (3) 体力の向上や健康・安全教育の充実
- ・体育学習の質的向上と体育的活動の充実を図る。
- ・地域環境を生かした健康・安全教育を推進する。



#### ◇立野小学校における確かな学力◇

主体的に学び、考えたことや判断したことを 表現し、実践する力



### 学習指導要領が示す確かな学力

- ・ 基礎的な知識・技能
- ・思考力・判断力・表現力等の能力
- ・主体的に学習に取り組む態度



各教科・領域で身に付けさせたい 資質・能力



基本的な生活習慣・学習習慣の定着

### ▼保護者の願い

- ・分かる授業、楽しい授業を行うことで学力と体力を向 上させてほしい。
- ・心豊かな子供を育ててほしい。

#### ▼教職員の願い

- ・学ぶ楽しさや成長する喜びを味わわせたい。
- ・心豊かでたくましい子供を育てたい。

#### ▼地域の状況

・自然環境に恵まれ、保護者や地域住民は学校教育に対 する関心が高く、教育活動に対してとても協力的であ る。

### ◇道徳科の指導の重点◇

- ・学習環境や指導方法を充実することにより、児童の道 徳性を養い、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度
- ・全教育活動を通して、互いに人格・人権を尊重し合
- い、思いやりの心と規範意識のある児童を育成する。
- ・身近な社会生活の中から、人権にかかわる問題を 正しく理解させ、人権を尊重する態度を養う。

#### ◇外国語活動の指導の重点◇

外国語によるコミュニケーションにおける見方・ 考え方を働かせ、目的や場面、状況に応じて自分 の考えや気持ちなどを伝え合うことができる力の 素地を養う。

### ◇特別活動の指導の重点◇

・様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互 いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生 活上の問題を解決することを通して、課題を見い だし、解決するために話し合い、合意形成を図っ たり、意思決定したりできるようにする。

### ◇ 生活指導の重点 ◇

- ・挨拶を通して、一人一人が笑顔で学校生活を送ること ができるようにする。
- ・規則と規範を尊重し、基本的な生活習慣の定着を 図る。
- ・教育相談活動の充実を図り、個に応じた適切な指 導とともに、配慮を要する児童に対し、迅速で組 織的な対応をしていく。

### ◇ キャリア教育の指導の重点◇

- ・キャリア・パスポートを活用し、児童一人一人の能力 や適正を正しく把握し、将来に希望や生き甲斐がもて るようにする。
- ・学校生活の中で、自己のよさや役割について意 識させ、達成感を味わわせながら、自己有用感 を高め、自尊感情を育む。

# 本校の授業改善に向けた視点

# 教育課程編成上の工夫

- えを互いに交流させることによ って、さらに考えを広げ深める 力を継続的に育成する。
- ◇習熟に応じた指導や補充的な学 習・発展的な学習を取り入れ、 個に応じた指導の一層の充実を 図る。
- ◇地域の特性を生かした取り組み や、SDGsを意識した体験活 動を充実させる。

### 指導内容・指導法の工夫

- ◇各教科の学習の中で、自分の考◇年間指導計画・評価規準を見直 し、授業における指導と評価の 一体化を図る。
  - ◇2年生以上では、習熟度別算数 指導を実施し、東京ベーシッ ク・ドリルを活用するなど、個 に応じた指導を実践する。
  - ◇モジュール授業を活用して、国 語における基礎的な学習内容の 確実な定着を図る。
  - ◇学力調査の検証を全体で共有 し、授業改善プランに基づく指 導内容の充実を図る。

### 校内における研究・研修の工夫

- ◇研究主題「人間関係を築く力を高め る」を基に、自分の思いや考えを積 極的に発信し、相手の思いや考えを 認め、受容できる力の育成を目指
- ◇「特別支援分科会」「人権・道徳分 科会」「話合い分科会」の3つの分 科会に分かれ、それぞれの視点から 主題に向かって、研究を推進する。
- |教職員による特別支援教育の研修やI CT研修、特別活動の研修を定期的に 行い、授業力の向上を図る。

## 評価方法の工夫 ◇指導と評価の一体化により、

- PDCAサイクルの充実を図 り、授業改善、学習改善につ なげる。
- ◇各教科では、授業ごとに評価 すべき観点を整理し、評価計 画に基づき、適切な評価をす
- ◇児童の学習意欲の向上を図る ために、自己評価や相互評価 を積極的に取り入れる。

### 家庭や地域との連携の工夫

- ◇教育活動の様子や児童の変 容を保護者会や学校だよ り、ホームページなどを通 して情報発信する。
- ◇地域環境の特徴を踏まえ、 公共施設や地域人材を活用 した授業づくりの充実を図 る。
- ◇保護者、地域、学校評議員 による外部評価を実施し、 教育課程編成へ生かす。
- ◇道徳授業地区公開講座も含 め、学校公開日を年複数回設 定し、保護者や地域に公開す

# 小中一貫教育の視点

◇校区別協議会において、

「目指す15歳の姿」を明 らかにした上で、小学校と 中学校の交流と相互理解の 充実を図る。

- ◇「交流」「学力向上」「心 の教育・不登校対策」「体 育・健康教育」の4つの部 会で連携を深める。
- ◇授業体験や部活動見学、児 童・生徒交流などを実施 し、豊かな心の育成と中学
- 校へのスムーズな接続を目